

# DC-104R パネルキーによるバランス操作の機能追加

(株)東京測器研究所

## 【概要】

DC-104R 単体でバランスをとる機能を追加します。

バランス動作は、DC-104R の前面パネルキーを 3 秒以上押すとバランスモードとなり、再度キーを押すとバランスをとります。このときのバランスは全チャンネルバランスとなり、チャンネル指定はできません。

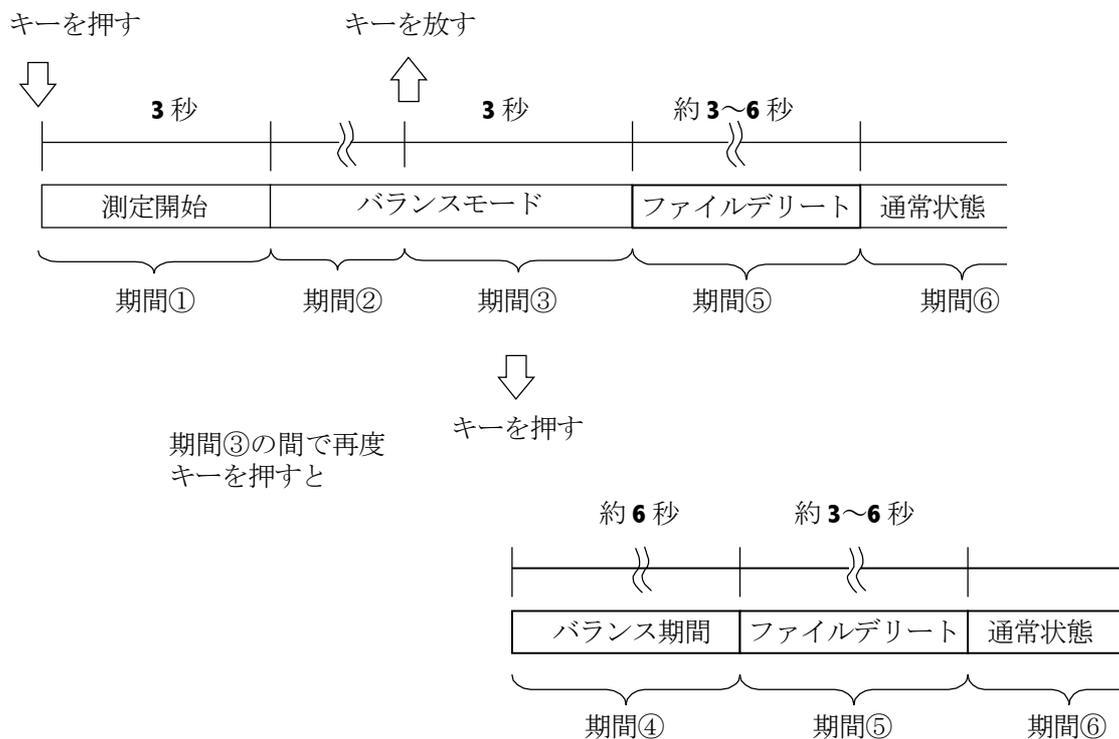
また、バランスモード時は全 LED が赤で点滅し、バランス結果は LED の色で判断します

## 【バージョンアップ】

バランス操作機能を追加するために、本体 **E<sup>2</sup>ROM** のバージョンアップが必要となります。**MAIN ROM Ver1.0A or B → Ver1.0C** となります。

弊社ホームページからファイルをダウンロードし、DC-104R 取扱説明書「4-3. DC-104R のバージョンアップ」を参照しながらバージョンアップを行ってください。

## 【操作手順】



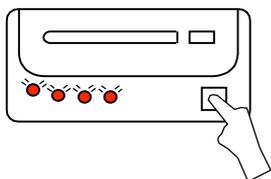
次ページ以降に、操作手順を説明します。

## ⚠ 注意

### 【複数台(同期動作)での使用上の注意】

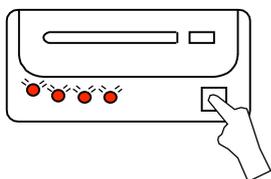
1. パネルキーによるバランス操作は、1台ごとに実行する必要があります。
2. 複数台接続時に、パネルキーによるバランス操作をマスターで実行すると、スレーブに約3秒のファイルが作成されてしまいます。  
これを回避するには、全ての同期ケーブルを外してパネルキーによるバランス操作を実行してください。

- ① **[START/STOP]**キーを押し続け（約**3秒**）、全**LED**が赤で点滅したらバランスモードです。バランスモードを知らせるために、ブザーが2回鳴ります。
- ・ 3秒以内にキーを離した場合には、通常の測定動作となります。
  - ・ 3秒間は計測を行ないますが、後でファイルをデリートします。
  - ・ 計測中にキーを押し始めた場合には、直ちに計測を停止し、3秒後にバランスモードに移行します。このとき計測を行なっていませんので期間⑤は、省略されます。
  - ・ スレーブ状態で計測中は、エラー（ブザー3回）となります。



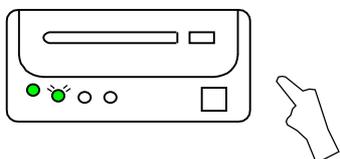
3秒以上押し続けると、  
全LEDが赤で点滅  
(バランスモード)

- ② **[START/STOP]**キーが離されるまでは、全**LED**を赤で点滅させ待機します。
- ③ **[START/STOP]**キーが離されてから、3秒以内に再度**[START/STOP]**キーを押すと全てのチャンネルのバランスを開始します。  
バランス開始を知らせるために、ブザーが1回鳴ります。



再度キーを押すと、  
バランスを開始

また、**3秒**以上キー入力が無ければ、バランスモードから抜け、測定可能状態（通常の状態）になります。**LED**は通常が表示に戻ります。  
バランスモードから抜けたことを知らせるために、ブザーが3回鳴ります。

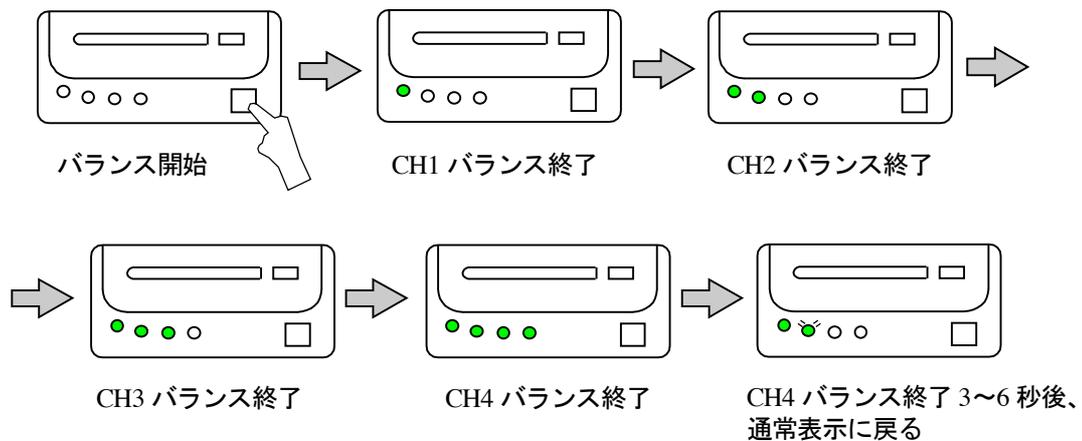


3秒以上キー入力が無いと、  
バランスモードから抜ける

- ④ バランスを開始すると、チャンネル1～チャンネル4まで順番にバランスをとります。バランスのとり終わったチャンネルは、バランスの結果を **LED** に表示します。
- ・ 正常：バランス残り±**0.5%FS** 以内、**LED** が緑点灯します。
  - ・ 異常：バランス残り±**0.5%FS** 以外、**LED** が赤点灯します。
  - ・ **LED** は、下表のように左から **CH1**、**CH2**、**CH3**、**CH4** に対応しています。

パネル印刷	<b>PWR</b>	<b>SYNC</b>	<b>USB</b>	<b>MES</b>
対応チャンネル	<b>CH1</b>	<b>CH2</b>	<b>CH3</b>	<b>CH4</b>

- ・ バランス中の **DC-104R** の **LED** 表示



- ⑤ 不要な **3** 秒分のデータを破棄します。ファイルの破棄には、**3～6** 秒かかります。
- ・ バランスを実行してファイルを破棄する場合には、バランス結果をそのまま表示します。
  - ・ バランスを実行せずにファイルを破棄する場合には、全 **LED** が赤で点灯します。
- ⑥ 通常の状態に戻ります。